伯剌西爾時報
發行所 伯剌西爾時報社 電話 七・四六〇七
社長 黒石清作 Director M. Sameshima
購讀料 一ケ年 六十圓 半ケ年 三十圓
廣告は御照會次第御返信

陸相辭職を鎗玉に上げ 英議會、政府を攻擊せん

各紙一齊前陸相を讃ふ

チエンバレン内閣 苦境に陷る

（倫敦六日同盟日本）ホア・ベリシア陸相突然の辭職は、一九三八年二月イーデン外相辭職以來の英内閣に於ける重大事件として、英國朝野の關心を集めてゐるが、ホア・ベリシア氏が從來英國政界並に軍部の一部から兎角の批評の的となつてゐたことは事實であるが、同氏が英陸軍の强化に多大の功績を殘したことは隱れないことであり、政府は今回の内閣改造を頗る不快視する向きもあるので、來る一月十六日再開の議會部では今回の内閣改造を頗る不快視する向きもあるので、來る一月十六日再開の議會に於ては、この問題を繞り、政府に對して相當の攻擊が集中されること、ほ六日の各紙は一齊に首相の才幹を賞讃する一方、スタンレー新陸相の力量を疑問視する社説を掲げてゐるが、これにも結局この間の消息を語るものである

スタンレー新陸相は、英國の對獨方針政策の元締であり、リース新情報相は札附きの反ファシストだから早急に平和を克服する機會は英内閣の改造によつて絶望となつた

平和への望み失つた 英内閣の改造問題

伯林政界の觀測

（伯林六日同盟日本）英内閣突然の改造に關し、伯林政界は英國政府部内分裂の兆なりと見てゐる向もあるが、一方では今回の英内閣改造が平和克服への希望を失はしめたとの見解を有してゐる。右に關し伯林の權威ある筋では、六日英内閣改造を批評して左の如く語つてゐる

英佛の眞意 垂涎スカンヂナビヤの資源

赤軍機關紙、英佛を批難

【モスクワ七日同盟日本】赤軍機關紙クラスナヤ・ヅフエスダは七日紙上に西歐諸國の對フインランド援助の眞意と題し左の要旨の社説を掲げ英佛の態度を攻擊してゐる

英佛戰時最高會議は十二月中旬に、既に英佛がフインランドに許容すべき外交、財政、軍事上の援助に關し討議した、この所謂英佛の對フインランド援助は名のみで、實はスカンヂナビア諸國を英佛側に加擔せしめ以て、歐洲戰爭の渦中に捲込ませんとするものである

英佛の對フインランド援助が、スカンヂナビア諸國を目標としてゐることは西歐諸國の新聞論調に徵しても明かであつて、フランス外交通ベルチナックスの如きは、ユーロツプ・ヌーベル紙上でスエーデン、ノールウエイ兩國はその有する豐富なる鐵鑛山が英佛の戰爭遂行に缺くべからざるものである關係上、當然英佛側に參加すべきであると、公然論じてゐる程である

フインランドの援助

柳川長官 南京へ赴く

【東京八日同盟日本】興亞院では、支那新政權樹立に對する我が基本方策決定に伴ひ、南京に於いて聯絡部長官會議を開き、柳川興亞院總務長官より、我が基本方策に關し說明し、新政權設立後の新方針に就き、打ち合せを行ふことになり、柳川長官は石川政務部第一課長並に吉川中佐を帶同して、約十日間の豫定で、來る十日東京發南京に赴くことになつた

フインランドの世界的スケート選手戰死

【ヘルシンキ八日同盟日本】觀線からの報告によれば、フインランドが世界に誇るスピードスケート選手ビルゲウベセ＝ウスはこの程ソ、フ國境ワドガ湖東北方の戰鬪で戰死したといはれてゐる 同選手は一九三九年ヘルシンキの世界スピードスケーチング選手權大會で五位、千五百、五千、一萬メートルの各レースに優勝した世界選手權保持者である

阿部首相以下政情不安一掃に努む

近く在野五黨首と會見

【東京八日同盟日本】支那新中央政權樹立に對する我が根本方針は、八日の臨時閣議に於て正式決定し、玆に國内手續きを完了することになつたので、政府は臨時閣議開會前、臨時參議會を開き、右基本方針を說明了解を求め、次いで在野五黨首にも說明する方針で、これを以て新政權問題に關する當面の事務的措置を終るので、阿部首相は兼議院各派有志代議士の反政府運動を繞る局面打開に努め、刻下の政情不安を一掃すべき措置に出るものと觀らる、而して閣内では近く行はるべき五黨首に對する新政權問題經過說明の機會と對政黨工作に就ては充分考慮してゐるが、これが却て政黨方面に新たなる刺戟を與へる危險性なしとせず、この點特に愼重なる考究を要するので、首相は七日小原内相とも協議し、又遙藤書記官長を海相私邸に派して吉田海相の意嚮をも徵し、對策を練りつゝあり、新政權樹立に關する基本方針說明の名によつて十日午後開かれる予定の五黨首との會談の機會を政府の期待するが如く政局轉換のチャンスとなし得るか否かは、今後の政局を卜するものでその成行は注目されてゐる

帝國政府の態度 中外に闡明せん

【東京六日同盟日本】支那新中央政權樹立に對する帝國の既本方針並にこれが處理の態度は六日の臨時興亞院會議に於て正式決定を見たので政府は八日午後一時より臨時閣議を開催、廟議決定したる上何等かの形を以て新政權運動に對する帝國の態度方針を中外に闡明する事となつた

中央政府流産かと 夢ない望み消えた重慶

中央首腦の緊急會議招集

【香港七日同盟日本】重慶來電に依れば、新中央政權樹立に關する基本要綱は六日の興亞院會議で正式承認を見、日本政府の新政權成立に對する基本方針は更に確固たるものとなつたとの報は、果然重慶政府に大衝擊を與へ、新政權の樹立を極力妨害すると共に、又其流產に終るやも知れずとの機會を組み乍に夢く抱いてゐた希望も水泡と歸し去つた、重慶政府は今や全く驚愕の色蒼ひ難く 周章狼狽を極めてゐる、重慶政府領袖は兩三日前より有力者に對處すべく重要協議を重ねつゝあつたが、重慶政府は更に一般的危機に當面しつゝある國内情勢並びに對外關係に對し、新政權樹立の蠢動に對處するため 國民黨中央黨部の名を以て、重慶に中央委員袖の特別急緊會議を召集するに決定した

中央政權に對する我議決定

【東京八日同盟日本】在滿機關を中心とする支那新中央政權樹立に對する我滿本方策決定の臨時閣議は八日午後二時より首相官邸に開催、阿部首相以下全閣僚出席一六日の興亞院會議に於て意見の一致を見た基本方策も附議、阿部首相より右方策につき說明し更に陸相よりこれに關して說明を行つた後此を決定、首相は閣議散會後宮中に參内 天皇陛下に拜謁仰せつけられ、委曲奏上、玆に事變處理に一段階を劃すべき支那新中央政權樹立に關する我基本方策の廟議決定し國内手續を完了するに至つたので政府は同日閣議散會後内閣書記官長談の形式を以つて左の如き說明を發表した、かくて我が協力支援の下に新政權樹立工作は十一日より南京に開かれる興亞院連絡部長會議及び近く南京又は上海に於て開かるべき、在滿機關、王克敏、梁鴻志等の三巨頭會議を皮切りとし急速に遂行し文那中央政權は近く出現する事變處理に關する帝國の方途については屢次中外に聲明せられたる所にして、特に昭和十二年十一月三日の政府の聲明、次で同年十二月二十二日近衛前總理大臣の談話に於て、明らかにせられ爾來聖戰方略一貫して此の目的の遂行に努力し來りし次第なるが此の間支那に於る同憂具眼の士に同志は公然反共親日、和平救國を主張し帝國との協力的活動を開始し、爾來日々その勢力を加へ、最近に至り新たなる中央政府を樹立するの氣運となれり、而してその志す所を省察するに事變收拾の方向概ね帝國の企圖する所と合致するものあるにより帝國としては今後總ゆる努力を傾注してこれが成立發展を支援する事となりたり、新支那中央政權樹立の基本要項は近く開かれる在兆銘、王克敏、梁鴻志三氏會談及び中央支持會議の終了後直ちに日支兩國關係當局の共同聲明の形式で中外に聲明される事となつた

内閣書記官長談

【東京八日同盟日本】在滿機關を中心とする支那新中央政權樹立に對する我滿本方策の廟議決定し國内手續を完了するに至つたので政府は同日閣議散會後内閣書記官長談の形式を以つて左の如き聲明を發表した、かくて我が協力支援の下に新政權樹立工作は十一日より南京に開かれる興亞院連絡部長會議及び近く南京又は上海に於て開かるべき、在滿機關、王克敏、梁鴻志等の三巨頭會議を皮切りとし急速に遂行し文那中央政權は近く出現する事變處理に關する帝國の方途については屢次中外に聲明せられたる所にして、特に昭和十二年十一月三日の政府の聲明、次で同年十二月二十二日近衛前總理大臣の談話に於て、明らかにせられ爾來聖戰方略一貫して此の目的の遂行に努力し來りし次第なるが此の間支那に於る同憂具眼の士に同志は公然反共親日、和平救國を主張し帝國との協力的活動を開始し、爾來日々その勢力を加へ、最近に至り新たなる中央政府を樹立するの氣運となれり、而してその志す所を省察するに事變收拾の方向概ね帝國の企圖する所と合致するものあるにより帝國としては今後總ゆる努力を傾注してこれが成立發展を支援する事となりたり、新支那中央政權樹立の基本要項は近く開かれる在兆銘、王克敏、梁鴻志三氏會談及び中央支持會議の終了後直ちに日支兩國關係當局の共同聲明の形式で中外に聲明される事となつた

ソ聯軍に活、與ふる爲 獨參謀將校團モスクワへ行く

【倫敦八日同盟日本】本日巴里よりのラヂオ通信に依れば、獨乙參謀本部附將校二十名よりなる一團はソ聯國防軍の組織改善の爲モスクワへ出發した

伊太利とハンガリー 交愈々緊密となる

兩外相第三次會談終る

【ベネチユア七日同盟日本】ベネチユアに於てチアノ、チヤラキ 伊太利 ハンガリー兩國外相は朝日に引續き七日午前第三次會談を行ひ、これを以て本會談を終了、會談後左の如き共同コムミユニケを發表した

伊太利ハンガリー兩國外相は、六、七日兩日に亘りベネチユアに會合、歐洲現下の情勢につき隔意なき意見の交換を遂げた、玆に兩國外相は兩國間の友好且つ緊密なる提携の基礎が鞏固にして健全であり又兩國間に完全なる意見の一致が存在し居ることを滿足を以て强調するものである

伊太利外相を訪問

【東京八日同盟日本】駐日伊太利大使アウリッチ氏は八日午後五時外務省に野村外相を訪問歐洲問題を中心とする一般情勢に付き意見の交換を遂げ午後六時辭去した

野村外相 イタリー大使

會談後 チアノ外相語る

【ベネチユア六日同盟日本】チヤーキー＝ハンガリー外相の訪伊を機とする伊太利、ハンガリー會談は、バルカン問題今後の發展と關聯して新春の歐洲政界の關心的となつてゐるが チアノ伊外相は六日午前羅馬よりベネチユアに到着、直ちにチヤーキー外相と注目の會談を開始した、右會談後チアノ外相は新聞記者團と會見、左の如き談話を行つた

伊太利ハンガリー兩外相會談は、極めて友好的雰圍氣の裡に行はれ 伊太利ハンガリー兩國間に密接なる協力關係の存在することを再確認し、又歐洲の秩序と平和の防衛に關聯する諸問題に關して完全なる意見の一致を見たなほ兩外相は同日午後引續き第二次會談を行ふ筈である

ソ蒙代表、ハルビン到着

【新京五日同盟日本】滿蒙國境劃定委員會、ハルビン會議相關のソ、蒙代表ボグダノフ ジヤムサロン 兩委員及び隨員一行二十三名は久保田、亀山兩代表、ロゴフ駐ハルビンソ聯領事代理を初め總領事館員等多數に出迎へられ、五日午後八時五十分ハルビン驛に到着した

現地軍代表一行 空路南京へ歸る

【東京八日同盟日本】新中央政權樹立問題に關し、現地の情勢並に支那派遣軍總司令部の意向報告の爲上京中の、現地軍代表一行は八日廟議決定した帝國政府の基本方針を携へ九日早朝空路南京に歸任することゝなつた

微妙な政局見て 畑陸相動く

寺内 杉山 兩大將と會談

【東京八日同盟日本】衆議院有志の反政府的運動の展開を中心として政局の動向微妙なる折柄、那新政權樹立に對する帝國の基本方針は、八日の臨時閣議廟議決定を見ることとなつて居り、この間に處する陸相の態度は各方面の視聽を集めてゐたが、八日午前十一時五十分 畑陸相は陸軍省内閣書記官長室に入り、軍事參議官、杉山元、寺内壽一、杉山元兩大將の來邸を求め、一時間余に亘つて重要會談を行つた後 臨時閣議に臨んだが、專ら沈默を持し 愼重事態の推移を注視しつゝあつた、畑陸相が兩大將との會談を交へたことは極めて注目される（寫眞畑陸相）

獨、長期戰の覺悟定む

毎日五千の人夫使役 新軍需工業地帶建設急ぐ

【伯林七日同盟日本】西部國境に近接せるエッセン地方重工業地帶の危險を慮り、獨逸は今回東プロシヤ、ケーニッヒスベルヒ市近郊に土地を卜し、新軍需工業地帶建設を開始し、毎日五千人のチェコ人を使役し、急速に施行されてゐる

國内で使ふ生絲は切符で

生絲配給統制規則制定さる

【東京八日同盟日本】農林商工兩省では生絲輸出量の確保並に生絲の適正價格の實現維持をはかる爲と生絲需給の調整並に配給統制を目的とする生絲配給統制規則を制定し國内用生絲には切符制度を採用し絹織物などの生產統制並に生絲の配給統制を計る事となつた、右規則の主なる點は生絲を原料若しくは材料とする製品の製造、又は生絲の加工を業とするものは、地方長官又は商工大臣の指定せる團体に於て製品の原料若くは材料の配給數量の割當てを受け割當數量以上の使用を制限し、又は加工の統制を計る爲切符制度を確立することゝなつたが、これが統制には生絲の販賣を業とする商工大臣の指定したる團體之に當り一方蠶絲商共同施設組合若くはその組織者又は地方長官の指定したるものにあらざれば、販賣の目的を以つて生糸の買ひ入れをなす能はざる物である

北京で日本兵負傷

【倫敦七日同盟日本】北京よりの報道に依れば、北京駐屯日本兵若干名は、米國大使館門衛の爲に負傷せしめられた直に南國當局間に於て嚴重調査の結果國際問題惹起の如き重大性を含まず單に兵卒個人の問題として圓滿解決を見た

あばれ大名

（上）（映畫化）

久我莊多郎 倉藤秀彌 畫

（二）

（浪花の卷）

海の男（一ノ二）

「娘！娘！どうなや。氣分はよくなつたか？」

老人は、娘が寢床の上に起き直つたのを見て、白い鬚をゆるがしながら振返るのだ。

紺地の筒袖に、小倉の袴をつけたこの老人は、どう見ても、播磨西宮村の住人とは思へない。身裁こそ貧しいが、由緒ある家柄の人とうかゞへる。つい二三年前 漂然と村へ現れて、さゝやかな醸造家を營んだもので、土地の漁師や酒造りの男は、老人を「浩齋先生」と呼んでゐた。それが名であると聞かされたきり素性を話したことのない彼なのだ。いつでも、ひちむづかしい讀書を續いてゐるが、それでなければ、狹い庭の片隅にかこまれた、娘の世話をしてゐるのである。何の奇異もない生活で、こまちやくれた小僧がたゞひとりの家族だ。それでゐて、人望がある。村人たちは、博學なこの浩齋先生を師と敬ひ、慕んでゐるのだ。

前は、海になつてゐる。そして、うしろは村里を通して正面に兜山、左に六甲摩耶の山々が見える。老人は、その海の見える庭にたゞんで、いつものことで、娘をいぢくつてゐたのだ。

ふと座敷の氣配を感じて振向くと、娘が蒼ざめた顏を床の上に直してゐる。

浩齋は、娘を抱に乘せたまゝ、縁側まで歩み寄つた。

「無理をしてはいけないよ。お前さんの體は疲れてゐる。ぐつすり眠るのが、いま何よりだ」

「はい、有難たうございます」

瓜實顏の、ぱつちりとした睫毛の濃い目をまたゝかせ、唇をきりりと結んで一禮した六十に手の屆く、少しこさみ加減の老人とは、不思議な對照をするくらゐ、若い美くしい娘である。詩業もはつきりしてゐるのだ。

「もうすつかり――はい。大丈夫でございます。それにしても、いろ〳〵御厄介をおかけいたしました。お禮の申しようが――」

「何をいはつしやる」

老人は笑つた。拳の塲がクウと唸いて、丸い可愛い目を動かした。

「あんたに、運があつたといふのだらう。わしはただ、あの土砂降りの中を折よく通り合したといふだけのこと。何も構へないが、まあ、ゆつくり養生して行きなさるがいゝ」

「お前さん。この近在に、身寄はないのだらうか？」

娘の顏色が、急に曇つたからである。しばらく、默つてゐる。かなしさうな目の色を膝の上に落したのだ。

老人の眸が、それをぢッと見詰めてゐた。また、塲が囁いた。

ずッと前、九州の島原に切支丹宗門の一揆があつて以來御公儀は、鎖國と邪宗門禁制の嚴重な法度を出して、日本の國に一人の切支丹宗門との交通も、長崎湊一ケ所に限るやうにしたばかりでなく、異國人の血を享けた混血兒やその子、また、これを養子にした父母などを、數百人となく日本の國土から追放したのである。

そのほかにも、切支丹を信仰してゐては、日本に住むことが許されず、さうとて信仰を捨ることも出來ぬために、やむを得ず、親戚や知人に別れ、涙ながらに支那や阮度へ移住した者が多くあつた。さうした人々の子孫が、再び日本を戀しく思ひ、歸つて來ようとしても、御公儀は、一旦異國へ渡つた者を、決して日本の土地に受付けやうとはしなかつた。

浩齋老人は、昨夜遲く嵐の中から助けた鐵枝――といふ名の娘から、そんな悲しい身の上を聞かされたのである。

仰ぐ無敵皇軍の威容

戰捷の年頭を飾る　陸軍初め觀兵式

【東京八日同盟日本】興亞の聖戰第四年目、輝やく戰捷の春を寿ぐ陸軍初め觀兵式は、紀元二千六百年の新春に一入深く、聖戰下に三度大元帥陛下の親臨を仰ぎ奉り、八日午前九時三十分から代々木原頭に於て擧行され、無敵皇軍の威容を誇った。此日大元帥陛下には陸軍樣式御軍裝に大勳位副章並に功一級金鵄副章を召され、連沿侍從武官長御陪乘、松平宮相、百武侍從長以下從へさせられ翌式自動車廂薄にて午前九時三十分宮城を御出門、同九時五十七分式場に臨御、御先着の秩父宮殿下はじめ奉り、各皇族方に御對面遊ばされた。式場には諸兵指揮官、稻葉四郎中將指揮の東京部隊約一万五千と機械化部隊が整然威儀を正して所定の位置につき、秩父宮殿下、三笠宮殿下をはじめ奉り、各皇族宮殿下にも台臨遊ばされ又特別陪覽席には名譽の白衣の勇士や軍人遺家族が整列しこの壯觀を見護つてゐた

西尾總司令官閲兵下に陽光輝く南京でも

【南京八日同盟日本】西尾支那派遣軍總司令官閲兵の初め觀兵式が初春の陽光輝く南京練兵場で午前十時から擧行され○○部隊長の號令一下一糸乱れぬ大分列式が行はれ、棠々たる砲塵を上げ凱進する機械化部隊初め、各部隊は皇軍の威武を遺憾なく發揮し、陸の荒鷲は式場上空を低く空中分列式を行ひ正午過ぎ意義深き觀兵式を終了した

新春・皇軍の士氣愈々昂る

制先敵企圖を粉碎

遺棄屍實に一萬二千百八十二　輝く十二月中の大戰果

【上海八日同盟日本】我が揚子江下流方面陸軍諸部隊は舊臘來冬季攻勢を企圖せる、第三戰區外周の敵部隊を擊攘する他、古據地域内に殘存する敵の殲滅に多大の戰果を擧げつゝあるが、十二月中に於ける重なる戰果は、敵の長江遮斷企圖を事前に探知して、これを青陽（安慶東方七十キロ）西北地區に潰滅せしめ、敵屍約　萬の大勝を博した他、江北に於いては高郵北方地區を初め、津浦線沿線自樂橋、右河集、明光南方地區に於いて、遊擊隊の根據地を潰滅、又江南に於ては金壇北方牛里の新四軍枝隊根據地を初め、隨所に敵匪根據地を奇襲包圍攻擊しつゝあり、十二月中に於ける綜合戰果は左の如くである

交戰敵兵力約十萬、敵遺棄死体一二一八一、捕虜六二九　鹵獲車機十二、輕機四十二、其の他を數

重慶政府經濟力はどの程度まで續く

ヤング氏告　視察報告

【東京八日ロチオ】重慶政府の經濟力は果してどの程度まで續くか、これが一般の關心事であるが、最近四地を視察したヤング氏の報告に依ると

物資は佛印ルートに依つて重慶に入る樣で物資は案外潤澤であるが、只物價騰には閉口してゐるやうである、一例を擧げるとガソリン一ガロン五円、煙草一円四錢と云ふ物凄でこれには驚いた

これは旅行者の眼に映じた重慶であつて、物資が潤澤であるなどとは考へられない、然らば支那の抗戰力はどうか

經濟力の持續性はどうかといふ問題になるが、重慶當局は抗戰力、經濟力を如何に強化しやうかと腐心してゐる即ち

一面抗戰　一面建設

をモットーとして西南各省の鑛産の建設　國内工業の開發

中の商工業の助成等に力を注ぎ一方日本に厭戰品を供給せぬやう總ゆる手段を講じてゐる、而してこれまで重慶や昆明に流入してゐた印度、ポルネオの華僑の送金は、大部分上海に集まつてゐる現狀でこれに加へて部内の分裂は和平氣運に拍車をかけ　近く生れる新政權　樹立を待つて重慶

押かけた花嫁さん

「女子義勇軍」宛らおめでた競爭

【新京八日同盟日本】滿洲を志望する二十歳、二十三歳くらゐの潑剌たる娘さん連が俄然激増、中でも勇敢な十五名が渡滿を懇願したので「女子義勇軍」と命名、一しよにつれ歸つたがそのうち鈴木純子さん等七人は早くも適當な花婿さんがあつて目出度結婚、開拓スイトホームを作り殘りの八人もそれぞれ嬉しい話が進行中だとある

拓務省からもお祝ひの金一封

この朗報を知つた拓務省ではこれは妙案と粋な思ひやりを利かせて渡航費のかたちでこの七組の新夫婦にお祝金八十圓宛を贈つたが滿拓當局でもこれにヒントを得て女子義勇軍を今後ドシドシ來滿させ立派な開拓民の花嫁を生み出さうと意氣込んでゐる

ノ案妙はれこ

【新京八日同盟日本】滿洲の開拓村へ嫁入りしやうと山形縣からやつて來た「押しかけ花嫁さん」達が思ひかなつて續々開拓結婚のゴール入りといふ目出度い話―第五次開拓團東安省北五道崗山形村の熊谷團長は昨年解團した山形縣下に開拓地報告のためをしてから同縣下に大陸の花嫁を志望する娘さん達が俄然激増、中でも勇敢な十五名が渡滿を懇願したので「女子義勇軍」と命名、一しよにつれ歸つたがそのうち鈴木純子さん等七人は早くも適當な花婿さんがあつて目出度結婚、開拓スイトホームを作り殘りの八人もそれぞれ嬉しい話が進行中だとある

路安方面

【太原八日同盟日本】六日路安南方亜爾の北方四キロ河口村にありし敵約八百の殲滅を期して行動を起せる我各部隊は同日中に左の如き戰果を收め殘敵を潰走せしめた

敵遺棄屍體　九十六
捕虜　三

對島沖合で日本船沈没

（東京八日同盟日本）本日政府の動向が何等かの形で現はれるのではないかと見られてゐる

國共相剋激化一途

各地で武力の正面衝突

【漢南八日同盟日本】國共相剋は今ぞ中央、地方を通じ激化の一途を辿りつつあるが、山東省侵攻に於て第九戰區敵治部と第八路軍の正面衝突を惹起し　双方紛糾時してゐる他、招遠縣高莊で國民黨系孫淑明麾下部隊と衝突激戰を交へてゐる、又鄒城縣賈縣長張培收は、最近鄒城に來襲した第八路軍のために縣長の職を追はれ、ために張麾下部隊と八路軍の間に激戰を展開してゐる、一方山西省内各地に於ても共産軍と山西軍の確執は益々昂じ、十二月中數回に亘り武力衝突を起したが、最近山西省中南部、同浦線東側の安澤縣一帯に蠢動してゐた中央直系百六十六師と該地附近に移動して來た八路軍との間に食糧問題を繞つて紛爭を起し、双方砲擊戰を繰擴し、双方の死傷者多數に上つてゐる

難關に逢着した米、亞兩國通商條約

【ワシントン六日同盟日本】豫て國交調整の深い意味を含めて、交渉を繰續中であつたアルゼンチン、米國間の通商條約改訂交渉は難關に逢着して俄産の憂目に會つた、右に關し米國務省は次の如く公表した

米國、アルゼンチン通商五

惠條約交渉は中絶の止むなきに至つた、近く兩國共同聲明を發表する筈である消息通の漏すところによると消息通の漏すところによると米國政情と、南歐の利害に一致點の發見が困難を極め、右締結は近い將來には再開の見込み無く、共同聲明中にもこの旨暗示する文句を挿入することゝならうと謂つてゐる

右交渉失敗は、國務省の企圖せる米洲内諸國間の通商關係改善方針に大打撃を與へるもので　明らかに米國外交に一黒星を與へたものと解される

自爆コ號乘組員

日本船で歸國

（東京八日同盟日本）當面朝日新聞の報によれば北米合衆國東海岸にて自爆した獨逸汽船コロンブス號の船長以下四十名の乘組員は六日ロスアンゼルス港出帆の日本郵船會社淺間丸に便乘し日本よりシベリア經由にて獨逸へ歸る事になつた。そして他の二百名の同乘組員は他の日本船に便乘することになつてゐる

殘敵掃蕩戰

山西省内殘敵掃蕩戰に於る十二月中の戰果

交戰數	四百六回
交戰兵力	七万七千
敵の死傷	五十四百八十三
捕虜	四百七
鹵獲品	車機四、輕機四、小銃七百七十四、軍馬百二十五

南京の觀兵式

南京の觀兵式は八日午前十時機械化部隊を先頭に各部隊集合、午前十時三十分より西尾司令官閲兵の下に勇しく嚴かに擧行、それより各部隊の分列式を行ひ正午過ぎ終了した、無敵皇軍の威容を誇

閑院宮殿下參内

閑院宮參謀總長宮殿下には八日午後一時五十分宮中に參内所管事項につき奏聞奏上遊ばされた

閣僚―參議　懇談會

閣僚―參議臨時懇談會は八日正午より首相官邸で開催、政府側―阿部首相、野村外相、青木藏相、參議側―久原、郷南參議缺席外全參議出席、先づ阿部首相より支那新中央政權樹立に關する興亞院會議の結果並に政府の態圖する所と方向を一にするものであるから極力これを支援する事にした旨詳細報告し、午餐を共にして午後一時四十分散會した

興亞院連絡會議

明後十日より十日間南京で開催される興亞院連絡部長官會議に出席の櫻川長官は出發した

畑陸相重大決意

畑陸相は八日の觀兵式終了後臨時閣議に臨む前、午前十一時五十分寺内、杉山兩大將を招き重要會議を行つた結果、一兩日中に阿部首相と會見し重要進言するものと見られる

久しい間沈默を守つてゐた陸相が政界に對する見透しがついたものとして注目されてゐる

海相―書記官長と會見

吉田海相は八日書記官長と會見

時局問題について要談した

支那事變公債

大藏省では八日支那事變公債四億円發行　旨發表した

額面百円につき九十八円
昭和十二年四月十五日
十七年三ヶ月償還
利率三歩五厘

奈良縣の山火事

一昨六日奈良縣と三重縣との境の山村より發火、警防團七百名出動して消火に努めた結果七日午後十一時漸く鎮火した、延焼八町歩、損害六百万円の見込み

根津翁の葬儀

根津嘉一郎翁の葬儀は八日午前十一時より築地本願寺で武藏高校葬を以て執行、午後一時より二時まで一般の告別式を行つた、會葬者六千人に上つた

米濠公使交換

米國とオーストラリア兩國政府は極東及び歐洲狀勢に鑑み外交關係を持續する事に決定公使を交換する事になつた

日米會談

政府は今週中に日米通商協定締結のため第五次會議を開催する筈である

謹賀新年
内外雜貨、反物及小間物
食料品、金物類
宮崎商店
宮崎キト
ソロカバナ線マルチノポリス驛
パトロニヤ、サンペードロ
CP四十二番

謹賀新年
精米並
金城商店
金城清榮
ソロカバナ線マルチノポリス驛
ピラ・マルチンス
CP十二番

謹賀新年
内外雜貨
米並
田畑三昌
松本初
バストス市街地

謹賀新年
國行卯一
バストス市街地

謹賀新年
坂間源造
バストス市街地

新年お目出度うございます
ミシンは國產
インペリヤール

謹賀新年
内外雜貨、反物及小間物
食料品、金物類
宮崎商店
宮崎キト
ソロカバナ線マルチノポリス驛
パトロニヤ、サンペードロ
CP四十二番

謹賀新年
日伯棉花會社代理人
農産物仲買
棉花仲買
佐々木兄弟商會
電話十八番
郵函四十三番
バール
ペイソン
菓子製造
牛魚取扱
山田
電話二十番
郵函三十五番
ソロカバナ線インヂアナ驛

Posto de serviço São Christovão
Agencia de Bastos Honda & Yamakawa
謹賀新年
ガソリンポスト
本田
山川吉次郎好
バストス市街地

Casa Okamoto
謹賀新年
内外雜貨
農産物仲買
岡本萬二
岡本徹哉
ソロカバナ線インヂアナ驛
電話七番
郵函十番

謹賀新年
インヂアーナ驛内賣店
各列車が十分間停車致しますから
其節は御利用の程を
名劒義一
ソロカバナ線インヂアナ驛

謹賀新年
小泉磯之助
ソロカバナ線インヂアナ驛
平和補民地
CP八十九番

正賀
宮武儀則
ソロカバナ線インヂアナ驛
CP二十六番

謹賀新年
ソロカバナ線マルチノポリス驛
マルチノポリス市
商工組合

旅館　今川　電話四十番　CP十九番
オフィシナ　ジャポネーザ　今川省三　電話五四番　CP十九番
農産物仲買　石井租　CP二十一番
パール製菓所　今村垂次　CP百三番
洗濯業　今村實
内外雜貨商　太田商店　CP二十一番
バダリーヤ　ジャポネーザ　小野岩德　郵函十五番
内外雜貨並學用品小間物　小笠原商店　電話二番　CP七十七番
パール　中野
チンツラリヤ　ポブラール　村上伯夫　CP七十九番
クッヤ　久保實與　CP三十番
パール並理髮所　國武房太
雜貨商　柳商店　CP五番　電話七番
内外雜貨店　前田商店　電話十七番　CP四十二番
農産物仲買　古谷商會　電話二十四番　CP三十四番
旅館　荒木時次郎　CP四十七番
内外雜貨　農産物仲買　光岡商店　CP四十八番
食堂並に生魚販賣　蓑田食堂　CP三十番
金物商　三田商店　電話一番　CP十番
農産物仲買　杉義夫　電話五番　CP二十七番
パール日伯　末永光治　CP二十一番

二大附錄つき　十二月號　婦人倶樂部大評判!!
歌人部隊長　殊勲甲に輝く　長谷川少佐の悲壯陣中日記
▲請願絆　招魂の式に參列の感激記…武藤
▲血は血を呼ぶ戰線親子因縁悲話…題二
▲婦人の教養と結婚問題の對談會　文壇の大家　片岡鐵兵　武田麟太郎
チフス菌殺人事件の女醫　廣瀬菊子さんの辯護に立ちて　瀧川幸辰
▲子福者ユーモリストの「わが世の春」漫談會
▲お子さんを惡くする「間違つた躾け方」大阪教育研究所長…大槻茂
冬の肺病療養に就て　三種威の指導座談會
大人の氣の作品
現代小説　妻の天國　寛川口
現代小説　愛染椿　松本郎
現代小説　四季の夢　片岡鐵兵
現代小説　幾山河　武田麟太郎
現代小説　涙の責任　竹田敏彦
現代小説　薄命物語　邦枝完二
現代小説　愛と食慾　帆足江三
大森州　感激小説　父子あと　氏原大作
日本中に感動の嵐を捲起した東部戰線の問題作
此の外、名記事名、食料品、金物類、藤山あきを、中山、ぜひ、若切れ、早くお求めください。
常盤書店一同

AKAKI & CIA.
R. Santa Rosa, 473
S. Paulo
農産物賣買
委託販賣
赤木商會
電二・九〇八一
郵一八九七

肥料、種子物、農藥品
▼御注文は弊店へ
配合肥料　アルゴドン用、バタタ用　蔬菜用、トマテ用、果樹用　其他
害虫驅除劑　ヴェルデパリス、アルセニアト・デ・シュンボ、硫酸銅　其他
農業用諸機械
各種種子物
CASA HAMAOKA
Rua Carlos Garcia, 103- S. Paulo
濱岡商店
聖市中央メルカード裏
郵函九九三

日本へ"學生使節"

サクラと富士、そして"正義"認識に おみやげは"日伯親善"

人若く 花

豫て日伯情報社が母國の名士と連絡を取つて實現を圖つてゐる、聖市法大生及び同塾學生の日本訪問計畫はその後着々と進行この程朝代議士東洋文化學術代表者中村嘉壽氏より情報社に具體的回答が到着した

それには櫻花と富士、日本の眞髓を伯人間に紹介する絶好の機會と母國朝野はこの實現を期待して各方面から非常な好意をよせられて國際觀光局では若しこの訪日團が十名以上なれば一人當り二百円の補助金、大阪商船でも特に團長は船賃無料、團員には特別に大割引きがなされる筈であるが內地でも鐵道省では內地の旅行、朝鮮、滿洲も四割引の特典が約束され又參謀本部でも訪日團が戰線視察の希望があれば相當の便宜を計る筆に決定してゐるとあり、十中の八九迄實現の見通しがついた譯である

團一行の團長には例のマリオ・ミランダ君が略選ばれることになつてゐるが、彼らに眞の日本を識らしむるに絶好の機會であるとこの企ては各方面から非常な期待と關心が拂はれてゐる

日本船には絶對乘らぬ 駄々捏ねる支那船員

擧句の果、英船で本國送還

そして日本船によつて歸國する樣すゝめたが、チャンコロにも五分の魂があると見へて、どうしても日本船に乘ることを肯じない、すつたもんだの末、都合よく英國の便船があつたのでそれに頼んで送還することになつたが、さて〳〵頑固な奴輩ではあるるかは判り切つた話、そこで船長は乘組んでる支那人船員の生命を守つてやる爲めに、解雇を申渡した、

リオで立往生

A estada do Sr. presidente da Republica em S. P.uo

海上遙に光る英佛艦艇の恐ろしい眼におつかなビツクリ、命懸けの航海を經て昨日リオ港に入つて來たドイツ汽船かある、ノルデルユー號（九千六百噸）がそれだがリオにゐる間は先つ心配ないとして、居所が敵方に判つて傳はつた今日、一旦港外に出た場合同船の運命がどうなる

明日歸府

＝大統領一行＝

おる六日ゼツリオ大統領一行は聖市から飛行機でカンピーナスに向ひ橡花研究所訪問、郡ナ催歡迎會に臨み其から第三回聖市橡化祭讀に出席、慶民分列式を極閲して後、飛行機でアラ、クワラ市に向ひ郊外サンジオゼ耕地で一日ゆつくり休養　あす歸府することになつた

高層ビル近く出現

"南米一の誇"を聖市から頂戴

リオに廿六階建

大空へ伸びる現代文明——近くリオにサンパウロのマルチネリ・ビルより遙に高い南米一の高層建築が出現、久しい間聖市ッ兒に獨占されてゐた"南米一の誇"を頂戴することになつた、現在のパラセ・ホテルの改築工事がそれで完成後は廿六階建、八個のエレベータがひつきりなしに上つたり下つたり、地下はシネマ館やラジオ店、パール・レストランなど立ち並ぶお手輕な歡樂街とし五階位を三百の客室を有つホテルそれ以上を貸事務所とする筈であるが、この部屋數ナント八百余と云ふオツ魂消た計畫である

魂消た!!!

病妻と子を捨て、邪戀の教員

人妻と不倫の逃避行

ノロ線某市で長年教員をしてゐた高田鷹一（特に名を秘す）は最近妻が病氣勝ちの處から滿たされぬ悶々の氣持を抱いてゐたがいつしか同市に住む人妻廣川光江（卅一）と割ない仲となり擧句の果ては人の師表たるの分別も忘れ光江と光江の子五人を伴れてパウルー方面に脱落ロさがない話

外相訪智？

オズワルド・アラーニア外相は近く亞國を公式に訪問、兩國間の外交調査を圖ることになつたことは既報の通であるが、この程智利政府からも會談開催の意志ある旨外相の許に表明し來つた、多分この網羅外相の智利訪問も實現するだらふとみられてゐる

伯國の航空事業

世界で第六番目

伯國に於る飛行機の利用と發展ぶりは最近ズに目覺しいものがあり、旅客、郵便、物資輸送の數量の點では日本を凌いで世界第六位にある、一九三七年度の統計によると左の如き數字を現してゐる

◈旅客延人員　六万千八百七十四人
◈郵便物數量　十四万九千百卅八瓩
◈荷物數量　七十九万五千九百九十八キロ
◈小包數量　廿三万五千廿四キロ

加奈陀で大評判

百八才の老翁に齒が生へた

"牛乳を飲むからだよ"

加奈陀のモントリオールに住む今年百八才になる老翁、この頃になつて頻りに齒ぐきが痛むので醫學者へ行つて診て貰つた處、ナントこの齡になつて三回目の齒が生えかゝつてゐることが判つた

▲

忽ち學界の一大問題となり是非一遍見せて呉れと學者さま殺到、この前の五ッ兒に劣らぬ人氣爺になつてしまつた處がこの爺さん、茶目氣たつぷりと見えて早速押し掛けて來た新聞記者連に

この齡で歯　齒が生えたのは人一倍牛乳を飲むからだよ　赤ん坊に何故齒が生へるか？ユウとだな　それは牛乳を引っきりなしに飲むからだヨ

ウツハ、、、、、、

と煙に巻いたと云ふので、また〳〵大評判　この間まで話題の中心だつた「歐洲大戰」もこゝ暫くは爺さんの「下風」に立たねばなるまい

外相の智利訪問も實現するだらふとみられてゐる

ドラデンセ線に柔劍道聯盟支部

墨紀二千六百年正月三日の佳

經濟と戰爭兩面から具さに日本を視察

ポリビアの觀戰武官一行

【東京發】南米ポリヴイア國のオルモ陸軍中佐を團長とする同國中堅將校六名、商務官一名の日本　滿洲、新支那視察團は十一月三十日、さんとす丸で横濱に入港、たが、この訪日視察團は異境に雄飛する一在留邦人の熱情によつて實を結ばれたものだ

話題の貿易商とは同國コチヤムバ市居住の清藤幸吉氏（五十一）熊本縣に生れて十九歳のとき南米にわたりポリヴイヤには廿七年住んで日本人會長などを歷任し六百九十人の在留邦人の信望も厚い人だが、日本とポリヴイヤとの貿易は廿五年間も甚だしい片貿易で昭和十一年には日本品は約九百万円もポリヴイヤに輸入されてゐるのに、日本はポリヴイヤから何も買はず、公使館は勿論領事館さへもおいてゐない始末で、人口三百万人、一人當り年に三圓の日本品を買ふとゝ〳〵率にして、これほどの顧客であるポリヴイヤに奏る一顧も拂はれてゐない

こんなことからしてポリヴイヤの方でも日本品は安いから歡迎しながらも日本の實力、情については何も知ず、伸ぶべき貿易も伸びずにゐるといふ實情である、これを打破して大に日本とポリヴイヤとの貿易を振興しようと清藤氏は同國政府と折衝、視察團を招待したが、同國も欣然と受諾して今回の訪日視察團となつたもの、四月まで滯在日滿はもちろん大陸の戰野にわたつて視察することになつてゐる

日、伯國柔劍道聯盟ドラデンセ支部の發會式を兼たドラデンセ武道大會はボルボレーマ驛メイアルーア植民地で石原三段、國井二段兩氏審判の下に盛大に開催されたが結局

メキシコの伯國大使自動車衝突で大怪我

メキシコ駐在伯國大使リマ・カヴアルカンチ氏は去る七日自動車衝突事故の厄に遭ひ右腕と左脚に負傷を負ふたが輕傷の樣

溫熱瞬間療法

田中伸一老

加藤式特許器械用溫熱瞬間療術の老練家田中伸一老は市內エステリオール街壽旅館に滯出病人の治療に當る筆になつた

奉夫ちやん

＝近づく一周忌＝

海軍庶務課長村井喜代巳氏令息奉夫君（當時八才）が自動車に轢かれて可哀想な死を遂げてから早一年、命日も明後日に迫つたが、この日村井家では午前八時から市內サンゴンサルベス教會で一週忌のミサを催すことになつた

吉本マリ子さん

モヂアナ線アマリア驛吉本マリ子（九才）さんはこの程銀紙二百グラムの献納方を本社に寄托した

ジユケリー

近郊ジユケリー區學校協議費では去る十日強時總會を開き教育問題につき種々協議を遂げる處あつた

前回の勝者メーア・ルーアを敗つて精華戰が優勝した

オランダ强硬態度

侵略國へ武力抵抗宣言

【アムステルダム七日同盟日本】現下の歐洲情勢に鑑み六日夜コンミニケを以てオランダは、他國よりの侵略を受る場合、如何なる方面からのものなるを問はず、斷乎武力を以つてこれに抵抗する決意あることを再度宣言する旨、オランダ政府の對外强硬態度を重ねて聲明した

時報原稿用紙

十五字詰二十行　紙質上等、體裁優ゝ、嚴選の書き好い原稿用紙です

百マイ　二ミル　郵料共
切手代用可

ELECTRA　O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS JOALHARIA CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 26 ESQ. ANCHIETA
寶石商 カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校並に運動團体、御買求めの榮を賜る

SIDINAL
シヂナール地を御愛用下さる方は安心して
太陽に曝し得るし　何故なれば
雨に曝しても　色褪せ
水藻蘇に當つても　縮みは
青性ソーダで洗つても　絶體に無く
大丈夫です　絹地より生地良く
厚質で
丈夫な事を保證します
CORES FIRMES
NÃO ENCOLHEM
NÃO DESBOTAM
SIDINAL
フアブリカ・パウリスター・ロウパス・ブランカス株式會社の
驚異的大賣り出し にて
是非とも御試買下さい

	舊價賣法では		新價賣法では
カミーザの原價	12$000	のを	8$800
〃 〃	18$000	のを	11$000
〃 〃	20$000	のを	14$000
〃 〃	22$000	のを	16$800
〃 〃	24$000	のを	18$800
〃 〃	26$000	のを	19$500

あと數日の特賣あるのみ
S/A. Fabrica Paulista de Roupas Brancas
Rua 15 de Novembro n. 184 — Avenida Sao João n. 243
CAMPINAS: Rua Barão de Jaguara nº 1.155
SANTOS: Rua General Camara n.º 25
CURITYBA: Rua 15 de Novembro n.º 261.

職人見習　各數名
身體强健なる者
夫婦者にても可
ルア・ガリレウ一二番
ウナルゴン・エウローペ
電車終點

求人
身体强健
意志堅固なる者
商業を希望する方
委細面談
聖市コンセレイロ・フルダード九七　電話三・三四二五
高島商店

求人
バツサドール　二、三名
有經驗者
優遇致します
チンツラリヤ・モーザ
聖市アラメーダ・ロレーナ一二二一電話七・二八二六

急募　四、五名
大工さん
ルア・ルイス・ガマ八八三
建築請負業
高井繁夫

求人
十分經驗ある
バツサドール
一名　及び見習一名
至急入用詳細面談
聖市アベニーダ・セルソ・ガルシヤ九三九
（ポンテ・デ・ペンニヤ）
チンツラリヤ・ビタトリア

和歌山旅館
宮本清
聖市コンセレイロ
フルダード街二七三番
（互生會下）
電話　二・八三四九

タナアミ理髮店
日本人專門
最古の店
最新の技術
聖市コンセレーロ・フルダード街五〇番平旅館路向ひ

求人
市內新聞配達に從事する
苦學生二名
至急入用に付希望者は左記宛來談あれ
面會時間
午後五時—六時
伯剌西爾時報社

Banco Noroeste do E. de São Paulo
一家の經濟の安定を計るには……
定期預金
當座預金　とも
利率がよく
安全な當銀行へ
ノロエステ銀行
マリリア支店

DR. OVIDIO PORTUGAL DE SOUZA
眼科
耳鼻咽喉科
ドツトル
オビヂオ・ポルツガル・デ・ソウザ
ソロカバナ線
オウリンニヨス驛
（小早川旅館にて御案內致します）

募集
青少年指導員
一名入用
但し獨身たる事
優遇す
希望者は左記へ
御照會下さい
モヂ・ダス・クルーセス
郵函五番
前川信義宛

求む　夫婦者
當方上流家庭なれば男にガルソン及び掃除に經驗ある者
女は料理法通じ上手なる方
身元確實にて保證人を要す
御照會は　Whyte氏の
Rua Xavier de Toledo, no. 23 2º andar
ライト電氣會社內

求む　アルマデイラ
獨身婦人にして健康なら、風采に度上品にて身綺麗な方を求む、當方上流家庭なれば身元確實が要す
御照會は　Whyte氏に
R. Xavier de Toledo, 23 2º andar
ライト電氣會社內

8$000
—宿泊料—
お泊りお食事は是非
亞細亞旅館へ
歸國、其の他の手續致します
聖市グローリア街二九八

鍼灸
聖市ビネイロス區コチア産組前、高木食堂內
大黒はり

ESCRIPTORIO "SOOMA" LTDA.
Rua Felippe de Oliveira, 21 - 7º andar, sala 5
C. Postal, 4418 - Tel. 2-7609
São Paulo
在伯全農業者に
急告
新法令が出ました
伯國政府は數年來研究の結果愈々農業者の負ふ全借金（一千九百三十七年十一月三十一日迄）を救濟的長期貸付に依り總清算を斷行する事、なりました
此の機を逸せず　一刻も早く　申込み下さい
常に在伯同胞發展上犧牲を奉仕を惜まぬ當事務所は既に
諸準備成りて
當局（ヽオ）との聯絡を完ふし　御用命を待つ
聖市フエリツペ・デ・オリベーラ街二一、七階五號室
電話二・七六〇九　郵函四四一八
相馬法律事務所

Pharmacia Japoneza
內外優良藥品
日本藥局
小出虎雄
マリリア市サンルイス街七四七二　電話

ブラザク銀行
C.P. 555　PRAÇA BASE 77
無駄ヲ省キマセウ!!
「貯金箱」
可愛ラシイ貯金ノマスコットガ出来マシタ。何方モ御貸シ致シマスカラ白掛月掛又ハ御子樣方ノ貯金用トシテ積々御利用ヲ御待チ申シ上ゲテ居マス。
CASA BANCARIA BRATAC

廣告
大阪府泉南郡日根野村大字日根村三〇五五番地
家長　古谷藤比良
明治三十四年三月十九日
妻　ユキエ
明治三十四年十二月二十五日
右之者當パルエリイ驛在住中日本人會並に日本人及び伯國人に對し多大なる借財せしも其の任務を果さず去月拾二日逃走致せし者なれば日本人諸氏へ謹告致し候
ソロカバナ線パルエリイ驛
日本人會

甘美・安い
定食、うどん
冷しそうめん
冷しむぎ
折詰べんとう
料理仕出し
食堂　昇月
聖市コンデ・ド・ビニヤール一五四
（中矢商店隣）

自動車修繕
オフイシーナ
角田
マリリア市ポスト・スタンド

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. SAMESIMA

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . .60$000
" Semestre . .30$000
Numero do dia . . . .300 reis

Gerente S. KUROISHI
Redator-chefe M. YENDO

ANNO XXIII — S. PAULO, — TERÇA FEIRA 9 DE JANEIRO DE 1940 — DIARIO No. 2075

Impressões do Japão (3)

MAJOR LIMA FIGUEIREDO

(Continuação)

Somente o Brasil escancarou seus portos, e, em proporções notaveis, seguiram lavas de immigrantes que foram encontrar no meu paiz: alegria, saude, abundancia e felicidade. Não ha no Brasil preconceito de raça— todos são eguaes perante á lei. E á encontrarem nippões um lugar onde puderam envair cerca de 200.000 habitantes. Em face dos 94 milhões existentes no Japão aquele numero representa uma gota d'agua no Oceano. Não resolvia o problema.

A industrialização foi estudada com carinho. Technicos foram feitos na Europa e na America. A's machinas foram importadas. Por todos os quadrantes surgiram chaminés fumegantes. O Japão comprava materias primas e vendia a baixos preços artigos manufacturados. Tudo marchava bem porém mais uma vez, surgiram as sancções: — taxas pesadas foram carregadas sobre as mercadorias nipponicas. Então o Japão compreendeu que de nada valiam os argumentos de ordem humanitaria que de nada valia a dialectica da razão. Era preciso ser forte antes de tudo e começou a fomentar o augmento de suas forças armadas, escudando suas pretenções atráz das couraças das fortalezas e dos navios. Temperando pelo espirito dos samuraes facil foi fazer dos seus homens excellentes soldados.

Trinta annos depois de ser iniciado o movimento restaurador o Japão ja se sentia forte para enfrentar a China considerada naquelle tempo como uma nação forte. Venceu-a em 1895 Apesar disso a França a Russia e a Allemanha principalmente além de outras Nações não deixaram ao Japão nada mais do que a ilha Formosa e o direito de protectorado sobre a Corea. Se bem que vencedor o Japão foi uma vez humilhado.

Veio a guerra de 1904-5 — a grande Russia dos Czares foi derrotada pelo pequenino Japão que cresceu desmesuradamente deante dos olhos de todo o mundo. Após a vitoria o trabalho continuou.

A Corea já incorporada ao imperio, e a Formosa são insufficientes para o «surplus» da população. As materias primas continuavam faltando. A influencia sovietica na Mandchuria e na China punha em perigo a existencia do imperio. O dado foi jogado e a campanha da Mandchuria em 1931 foi resolvida como a solução para todos os problemas que affligiam o Japão.

Com a creação do novel imperio do Mandchuquo os mandchu's adquiriram um ambiente de paz e ordem todos os agricultores e demais laboristas agora podem trabalhar com a certeza de que os bandidos não virão pilhar o fruto das suas colheitas e do seu trabalho. Surgiu uma moeda forte em lugar das innumeras que circulavam no tempo de Chang Tso Lin e de seu filho. O paiz prosperou grandemente. Onde havia simples aldeias appareceram grandes cidades. O systema de estradas de ferro foi unificada. Ha campos de aviação em todos os recantos do paiz. Um exercito forte e instruido foi organizado. Pequena e efficiente esquadrilha sulca o rio Amur e seus affluentes.

Em troca de todos esses beneficios o Japão adquiriu lugar para enviar o excesso da sua população. Tem onde buscar materias primas. Obteve um mercado de 30 milhões de habitantes e finalmente, formou um estado tampão entre a Coréa e a Russia.

Ao mesmo passo que o Japão com sacrificios inauditos gastando sangue e ouro formava um paiz amigo, dando-lhe como governante o ex-imperador da China á Russia apenas com agentes sovieticos agindo a socapa, incorporava ao seu patrimonio a Mongolia Exterior e lançava a China numa guerra de irmão contra irmão afim de enfraquecel-a e do melhor modo bolchevizal-a.

O general Chang-Kai-Shek tendo estudado no Japão fazia a politica de aproximação com o Mikado procurando, de todos os modos esmagar o communismo que medrava na China como matto bravo em terra forte. Um certo dia, fazendo uma visita á cidade de Sianfu, capital da Provincia do Shensi, foi aprisionado pelos soldados de Chang Tsue Liang, o antigo dono da Mandchuria. O que houve não se sabe ao certo, mas o que se viu foi que o general Chang Kai Shek foi posto em liberdade e voltou a Naking para governar

Todavia agora fazia uma campanha aberta contra o Japão, ao mesmo tempo que auxiliava os seus inimigos de vespera — os communistas.

Dessa mudança brusca surgiu o descontentamento dos nipponicos que se viam perseguidos e maltratados. Certa occasião em Nanking todos os japonezes foram atacados. O Japão mandou um vaso de guerra para proteger seus filhos. Lá chegando, soube o commandante do mesmo que até a senhora do consul havia sido violada pelos chinezes em furia. Escreveu seu relatorio e, como prottesto contra aquella attitude, suicidou-se. Apesar de tudo isto, o Japão só fez reclamações diplomaticas, aguardando dias melhores para chamar a China ao caminho da reconciliação por meios amigaveis.

(Continua)

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza.

A estada do sr. presidente da Republica em S. Paulo

As solennidades realisadas hontem em Campinas — Regresso amanhan á Capital da Republica

O sr. presidente da Republica, que se encontra desde sexta-feira ultima em visita a esta capital, conforme noticiámos acompanhado de comitiva seguiu ante-hontem, de avião, para Campinas, tendo desembarcado nessa cidade, ás 17 horas, no campo dos Amaraes.

Hontem, o sr. Getulio Vargas visitou, pela manhan, diversas propriedades modelares de Campinas. A's 10 horas e meia, percorreu as dependencias da séde do Serviço Scientifico do Algodão. A's 11 horas e meia, houve recepção na Prefeitura Municipal dessa cidade. A's 12 horas, realisou-se na séde da Organisação Desportiva Nacional o almoço de gala para a abertura do 3.º Congresso Algodoeiro do Estado de São Paulo e, em seguida, iniciou-se a parada agraria.

A's 16 horas e meia, o sr. presidente da Republica seguiu de avião para Araras, onde permanecerá durante o dia de hoje, em descanso na fazenda São Jose, de propriedade do sr. Linneu de Paula Machado, para regressar amanhan ao Rio de Janeiro.

農業

O Extremo Oriente e o Algodão Brasileiro
por Berdge Kesscdjam

伯棉仕向け先き 當業者頭痛の種

農報 經時 對日本商談注目の的

伯國棉業界が日本市場に對する關心は「相當」なものがある。殊に歐洲戰亂以來一段とその關心を掛け合の良い觀測を下してゐる點仲々面白い。商業會議所の一巨頭の所論……雖誌アルゴドン……を要譯し假等の希望を御覽に供する

けてゐることは勿論だ、それも相當に御自分達に御都合上伯國よりは北米、印度から棉を買ひ附ける方が遙に便利だからだ。從つて當面の問題として伯棉の今年の仕向け地は別方面に注意を拂はなくてはならない、一方今期の作柄は耕地面積擴大のため、昨年の二倍七千万キロより今年產棉花の輸出に就いて障碍を惹起せぬ樣細心の注意が必要である、勿論今次の禍亂により歐洲向け商談は悲觀的ならざるを得ない（特に獨逸市場は絶望）、歐洲市場特に英米兩國は金融、船舶の